

# 謹賀新年

# たまきゅう便り



山梨県観音平より富士山を望む 撮影 医事課 渡辺 泰宏

発行  
多摩丘陵病院  
広報委員会  
町田市下小山田町  
1491

## 島津院長 年頭のご挨拶

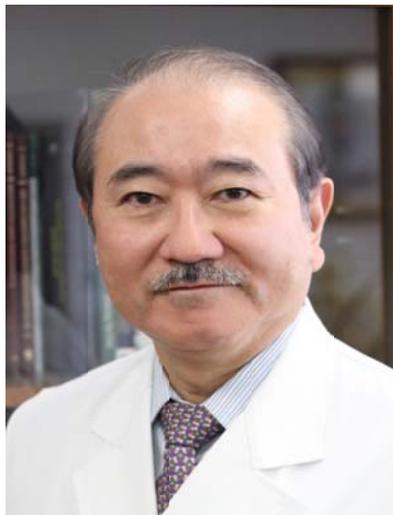


新年あけましておめでとうございます。皆様、清々しい良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年から本院の広報誌「たまきゅう便り」が発刊されることになり、大変喜ばしく、一言ご挨拶申し上げます。

昨年4月に掛川暉夫前院長が理事長になられ、後任として私が院長に就任致しました。本院は今年で創立34年目を迎えます。その理念である「生きる力を支え合、ぬくもりのある医療と看護を提供する」ことは、当時から現在まで一貫して地域医療のあるべき姿を示しており、地域包括ケアシステムの構築が叫ばれている昨今、益々大事になっております。院長就任時の方針として、まず“和と輪”で院内のコミュニケーションをよくすること、各種委員会の機能を充実させ、公明・公正な方針決定を行うこと、地域連携室を改組して周辺の医療機関との連携を強化すること、病棟医長・師長会議を設置して病棟運営をスムーズにすること、などを掲げました。同時に、職員全員に「一身独立して一団独立する」気概、向上心、プロ意識を持つてもらい、各自の持ち場で精一杯頑張つてこの病院をより良くしていこうと訴えました。幸い昨年は若干の浮き沈みはあったものの大過なく経過することができました。引き続き、職員諸君の協力をお願いしたいと思います。

さて、2025年には団塊の世代が後期高齢者となり超高齢化社会に一層拍車がかかります。国も地域医療構想として二次医療圏毎に各病院の機能分化を目指し、医療と介護の一体的な基盤整備計画を進めています。そのような状況の中で、急性期から回復期、慢性期、さらに地域包括ケア病棟まで有する本院は、どのような対応をしていくか知恵をしなければなりません。いかなる施策がなされるにせよ、ケア・ミックス型病院の基軸は堅持しつつ、さらに病院機能を充実、向上させ、安全で安心な医療とやさしくきめの細かい看護を提供することが求められると思います。地域医療の第一線の担い手として本院の果たすべき役割はさらに重要になることを認識して、職員一人一人となって前進したいと思っておりますので、関係各位の益々のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

院長 島津元秀



# 掛川理事長ご挨拶

新年明けまして御目出度お御座います。今年には医療報酬改定の年であり、しかも医療担当者には厳しい年と成りそうです。昨年の忘年会の席でも述べたが、私は院長就任時病院の理念に就いて私の考えを述べました。即ち 1、良質な医療の実施 2、親切的な医療の実施 3、安全、合理的医療の実施であると。(当院が掲げて居る理念と内容は同じと思う。)其の為には自分が勤務して居る場所(病院)が好きで愛して居なければならぬ。嫌いな場所で働きながら良質、親切、安全且つ合理的な医療が行はれる筈は絶対に無いと。そして先の太平洋戦争中、既に改築が予定されて居たボロ病院が空襲に見舞われた折、たまたま休日であったにも拘らず多数の職員が馳せ参じ、消火に当たり、つぶれそうな病院を焼失から防ぎ、好きで、愛する病院を身を持って守った事を後輩に示し、夫が伝統と成り現在も地域の拠点病院として住民の信頼を得、繁栄している病院の有る事を紹介し、我が病院にも其の匂いを十分嗅ぎ取る事が出来ると述べた。昨年、新年度を迎えるに当たり本院初めての試みとして職員全員の意見を反映した予算作成のもと、新年度を迎えた。

全員の努力で年度末には良い結果が得られるものと思う。職員諸君の努力に心から感謝申し上げます。私が感じた「匂い」が真実のもので有ったと嬉しく思った次第で有る。今年初頭に当たり是非、職員全員にお願い致したい事は、医師を初め、看護師、薬剤師、理学療法士、放射線技師、検査技師、管理栄養士、事務部門等も夫々の分野の特殊性を生かし、創意工夫し、理念達成を常に頭に置き、新しい医療報酬改定にも臆する事無く見事に乗り切ること強く切望する次第です。諸兄らの健闘を祈念申し上げます。



理事長 掛川暉夫



医療法人社団幸隆会  
多摩丘陵病院

## 看護相談外来の紹介



外来では、多摩丘陵病院の理念である「生きる力を支え合い、ぬくもりのある医療と看護を提供します。」に基づき看護の質・サービスを向上させるよう努めております。

その中の一環として患者様の生活に密着した決め細やかな支援や療養指導ができるように「看護相談外来」を開設しています。

糖尿病や高脂血症の方の食事に関する事、日常生活の疑問・悩みなど専門の看護師が出来る範囲での相談に応じます。

毎週木曜日の14時から16時予約制となります。総合案内で予約を受け付けます。相談費用は、無料ですが薬剤の処方が必要な場合、再診料・処方料がかかる場合もあります。

その他にも、ストマを作られた患者様が退院後感じる不安・トラブルを解消するためのフォローアップをする「ストマ外来」も開設しております。

こちらも予約制で平日の14時から16時 外科外来で行っております。

些細な事でも結構です。一緒に考え、解決し、楽しく生活することができ、ますよう是非、お手伝いをさせていただきます。

外来 輪嶋

# 年末恒例の年末年始労働災害防止講習会が開催されました。



平成27年12月10日、町田商工会議所にて町田労働基準監督署・町田労働基準協会の共催による町田市内企業の労働担当者等に対する年末恒例の年末年始労働災害防止講習会が開催されました。

今回の講習会の中で、当院理学療法科科長 中澤幹夫が「腰痛予防」についての講演を行いました。腰痛予防体操の体験や、デスクワークなどの仕事での正しい姿勢などの話をさせて頂き、参加された方々は、熱心にメモを取っていられました。今後も地元住民や地元企業の皆様の健康に役立つ講習会を行っていきたくと思いますので、お気軽にご相談ください。

「サルコペニア」、「ロコモ」、「フレイル」という言葉を聞いたことがありませんか？いずれも筋肉や骨などが減少し機能が低下して、転倒・骨折や寝たきりのリスクが高くなった状態のことです。加齢、活動量の低下、様々な疾病などに伴って出現するとされていますが、『栄養』も重要な要素です。治療やリハビリを効果的に実施するためには、栄養状態の低下を防ぐことが大切です。当院の管理栄養士は、医師や看護師、リハビリ専門職など多職種との連携して、患者さんの栄養状態、運動機能などに合わせた食事療法や栄養管理を行っています。入院患者さんに美味しく

「ロコモ」、「フレイル」という言葉を聞いたことがありませんか？いずれも筋肉や骨などが減少し機能が低下して、転倒・骨折や寝たきりのリスクが高くなった状態のことです。加齢、活動量の低下、様々な疾病などに伴って出現するとされていますが、『栄養』も重要な要素です。治療やリハビリを効果的に実施するためには、栄養状態の低下を防ぐことが大切です。当院の管理栄養士は、医師や看護師、リハビリ専門職など多職種との連携して、患者さんの栄養状態、運動機能などに合わせた食事療法や栄養管理を行っています。入院患者さんに美味しく



の体成分を測定し、その結果をもとに栄養相談を行いました。当日は順番待ちの行列ができ、見込んでいた四〇人を大幅に上回る七六人を測定しました。ご自身の体型を見直し、食生活や運動習慣を改善するきっかけにし

ていただけたと思います。今後も地域の医療や健康づくりに貢献していきたいと考えています。

管理栄養士  
富永晴郎

## 当院の栄養管理体制と町田市食育フェアのご紹介

# ウォーキングに大切な靴の選び方

メタボリックの改善や予防のためウォーキングをされている方も多いと思います。足に合わない靴は足を痛める原因となります。靴選びは慎重にしましょう。お気に入りの靴を選ぶとウォーキングが楽しくなります。こだわりの一足で健康な毎日を送って下さい。

## ウォーキングに最適な靴の条件は

- 1) 踵がしっかりくるまれている
- 2) 靴底にクッション性がある
- 3) 靴の中で足の指が広げられる（先端が広いもの）
- 4) 紐かマジックテープで足の甲にフィットさせられる
- 5) 靴底が足指の付け根で曲がる
- 6) 安定していて横ぶれしない
- 7) 通気性があり蒸れない



# 健康豆知識

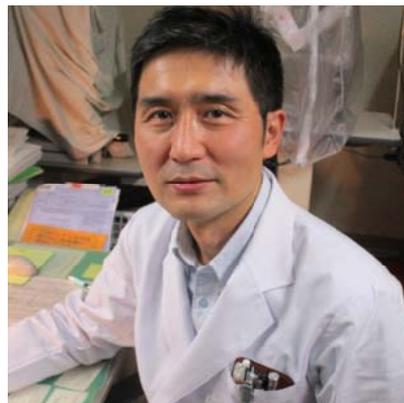
## 編集後記

島津院長による地域医療推進のための各種委員会の機能充実という方針表明があり、広報委員会の委員長を仰せつかることになりました。さっそく委員会を開催し、まず広報誌の発行にこぎ着けることができました。大変感慨深いものがあります。これもひとえに原稿を寄せていただいた理事長・院長をはじめ、広報委員の協力の賜物であり感謝しております。

さて、眼科では最新の手術器械を用いて手術を多数例施行し、患者様に高い信頼をいただいております。目を治すだけでなく、患者様の心も治すことをめざし、親身になって目の相談にのらせていただいております。今後も患者様に興味を持っていただけるような、眼科の最新情報についても逐次ご紹介していこうと考えております。

他科の医師・看護師をはじめ多数の職員から投稿希望が寄せられております。今後の紙面において、順次、ご紹介させていただく予定です。末永く「たまきゅう便り」をご愛読いただければ幸いです。

(眼科医師 鈴木俊二)



皆様のご意見・ご要望を  
ぜひお寄せください

こんな講演をやって欲しい・  
こんな豆知識を載せて欲しい  
などがございましたら

多摩丘陵病院 広報委員会  
電話042-797-1512まで  
ご連絡下さい

